

令和6年9月19日
一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会
東京都港湾局

「臨海副都心カーボンニュートラル戦略」の策定について ～脱炭素化と調和した社会・経済の実現によるまちの魅力向上を目指して～

東京都では、持続可能なまちづくりを先導する臨海副都心において、官民が一体となって脱炭素化に向けた取組を推進するため、一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会（以下、「まちづくり協議会」という。）と共同で「臨海副都心の脱炭素化検討委員会」を設置し、脱炭素化に向けた戦略の検討を進めてきました。このたび、これまでの検討結果を踏まえ、「臨海副都心カーボンニュートラル戦略」を策定しましたのでお知らせいたします。

1 「臨海副都心カーボンニュートラル戦略」について

本戦略は、脱炭素化を契機とした臨海副都心の更なるブランド・魅力向上の実現を目的として、まちづくり協議会と東京都が協働して策定したものです。

2 戦略の概要

(1) 目指す将来像

軸となる理念として「脱炭素化と調和した社会・経済の実現によるまちの魅力向上」を掲げ、3つの将来像を設定しました。

- ① 水と緑にあふれた持続可能な観光・交流や先進技術に触れられるまち
- ② 先進的な脱炭素化施策を推進しているまち
- ③ 次世代の環境・防災機能を備えたまち

(2) 戦略における目標

臨海副都心における2030年カーボンハーフの達成、2050年カーボンニュートラルの実現を目標としています。

(3) 主な取組

省エネルギー促進、再生可能エネルギー導入、水素利活用などにおける取組を事業者や研究機関と都が連携しながら進めていきます。

(具体例) まちのCO₂排出量の見える化、次世代型ソーラーセルの有効性検証事業、地域熱供給への水素混焼ボイラーの実装 等

3 検討体制

「臨海副都心の脱炭素化検討委員会」の構成員は別紙のとおり

概要版及び本文は、港湾局ホームページにて御覧いただけます。



東京都港湾局
公式ホームページ

「『未来の東京』戦略」に係る事業

本件は、「『未来の東京』戦略」を推進する事業です
戦略14 ゼロエミッション東京戦略

【問合せ先】

(まちづくり協議会の活動に関すること)

(一社)東京臨海副都心まちづくり協議会 事務局長 中林
電話 03-5530-3011

(戦略全般に関すること)

東京都港湾局 臨海開発部 開発調整担当課長 篠原
電話 03-5320-5566(直) 43-331(内)

臨海副都心の脱炭素化検討委員会 構成員一覧

区分	構成員 名称
進 出 事業者	青海Q区画特定目的会社(ダイバーシティ東京プラザ)
	国立研究開発法人科学技術振興機構(日本科学未来館)
	サントリーホールディングス株式会社
	株式会社東京ビッグサイト
	株式会社東京ヒューマニアエンタプライズ(ヒルトン東京お台場)
	東京臨海高速鉄道株式会社(りんかい線)
	株式会社東京テレポートセンター
	株式会社東京臨海ホールディングス
	株式会社乃村工藝社
	パナソニック オペレーショナルエクセレンス株式会社(パナソニックセンター東京)
	ビー・エム・ダブリュー株式会社(BMW GROUP Tokyo Bay)
	株式会社フジテレビジョン
	株式会社グランドニッコー東京(グランドニッコー東京 台場)
	学校法人武蔵野大学
	株式会社ゆりかもめ
リゾートトラスト株式会社(東京ベイコート倶楽部ホテル&スパリゾート)	
東京臨海熱供給株式会社	
官公庁	国土交通省 関東地方整備局(東京臨海広域防災公園・そなエリア東京)
	港区
	江東区
事務局	一般社団法人東京臨海副都心まちづくり協議会事務局
	東京都港湾局